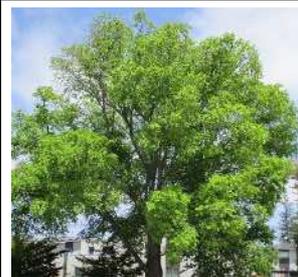


江別市立大麻小学校 学校だより 令和6年度 臨時号

# ハルニシ



令和7年2月27日

# 大麻小学校教育アンケート結果

- 保護者アンケートの集約結果及び学校の見解について
- 児童アンケートの集計及び分析結果について



## 「大麻小学校の教育に関するアンケート」の集約について

昨年 11 月にご協力をお願いしました保護者アンケートを集約いたしました。回答数は226件、回答率は、70.7%でした。皆様のご協力に感謝いたします。下に記載しております評価の数値化した部分の黄色は昨年度より減少、青は昨年度より上昇した項目を示しております。

評価項目に着目しますと14項目全てにおいて平均値(2.5)を上回っており、「8 情報発信」「9 保護者の願い期待」「10 家庭への連絡・意思疎通」「11 行事の日程・内容」「12 安全確保」の項目に対し、高い評価をいただきました。今後も安全・安心を第一に考えながら、教育活動を着実に進め、お子様の様子を積極的にお知らせし、学校と家庭の意思疎通が図れるよう取り組んでまいります。一方、「3 生活習慣」「4 家庭学習」については、やや低い評価となっております。学校と家庭が連携を図りながら、時間をかけて粘り強く取り組んでいくことが必要と考えております。

保護者の皆様からいただきましたご意見については、次年度の学校改善に向け、役立ててまいります。そして、皆様のご理解とご協力を得ながら、改善に向けた取組を推進するとともに情報発信に努めてまいります。なお、「児童アンケート」の集計と分析結果についてもお知らせいたします。

### ■ 4段階評価の数値化 ①=4 ②=3 ③=2 ④=1 (最大値 4.0 平均値 2.5)

「①=よくあてはまる」「②=まあまああてはまる」「③=あまりあてはまらない」「④=全くあてはまらない」「不明=よくわからない」

	評価項目	教員	①	②	③	④	不明	6年度	R5年度	R4年度
1	お子さんは、学校に行くのを楽しみにしていると思いますか。	3.35	81 35.8%	123 54.4%	18 8.0%	3 1.3%	1 0.4%	3.25	3.15	3.22
2	お子さんは、あいさつをする習慣が身についていると思いますか。	3.13	60 26.5%	140 61.9%	22 9.7%	1 0.4%	3 1.3%	3.16	3.17	3.12
3	お子さんは、基本的な生活習慣が身についていると思いますか。		43 19.0%	114 50.4%	54 23.9%	15 6.6%	0 0.0%	2.82	2.87	2.82
4	お子さんは、家庭での学習習慣が身についていると思いますか。(時間の目安として、10分×学年)	2.83	53 23.5%	95 42.0%	65 28.8%	13 5.8%	0 0.0%	2.83	2.85	2.92
5	お子さんは、豊かな心が育っていると思いますか。(助け合う、思いやる、など)		76 33.6%	137 60.6%	11 4.9%	0 0.0%	2 0.9%	3.29	3.32	3.30
6	お子さんは、運動に対する興味や関心が育っていると思いますか。	3.13	80 35.4%	100 44.2%	40 17.7%	5 2.2%	1 0.4%	3.13	3.20	3.13
7	お子さんは、学習や活動に最後まで粘り強く取り組んでいると思いますか。	3.13	63 27.9%	134 59.3%	28 12.4%	1 0.4%	0 0.0%	3.15	3.11	3.08
8	学校は、学校の様子(含:教育方針)を学校便り・学級通信やHPなどで、わかりやすく伝えてありますか。	3.48	103 45.6%	115 50.9%	5 2.2%	1 0.4%	2 0.9%	3.43	3.32	3.42
9	学校は、保護者の願いや期待に応えていると思いますか。	3.43	82 36.3%	127 56.2%	6 2.7%	2 0.9%	9 4.0%	3.33	3.24	3.36
10	学校は、家庭訪問・参観日後の懇談会・教育相談などを通じて、家庭への連絡などの意思疎通を十分に図っていますか。	3.57	113 50.0%	103 45.6%	8 3.5%	0 0.0%	2 0.9%	3.47	3.33	3.46
11	運動会や学芸発表会、遠足、家庭訪問、参観日などの行事の日程や内容等は、適切だと思いませんか。	3.83	117 51.8%	100 44.2%	6 2.7%	0 0.0%	3 1.3%	3.50	3.38	3.35
12	学校は、火災や地震、感染症対策など、児童の安全確保の面で充分取り組んでいると思いますか。	3.65	84 37.2%	104 46.0%	7 3.1%	0 0.0%	31 13.7%	3.39	3.35	3.45
13	学校は、校舎内外の環境整備に充分取り組んでいると思いますか。	3.52	76 33.6%	107 47.3%	21 9.3%	0 0.0%	22 9.7%	3.27	3.23	3.30
14	学校は、外部講師や地域の施設を活用して教育活動を行う等、教育資源を有効活用していると思いますか。	3.43	70 31.0%	104 46.0%	14 6.2%	0 0.0%	38 16.8%	3.30	3.24	未実施

## 学校に対する意見・要望（記述欄）

### 学校経営・全体について

意見	<p>☆ いつも一生懸命に子供の事を考えてくれている先生方にとても感謝しています。まとまりのある落ち着いた学校だなという印象です。</p> <p>☆ 色んな個性を持った子が伸び伸びと学校生活を送れるように、画一的な指導ではなく、柔軟性を持った教育方針を行なって欲しいです。</p> <p>1 今年度のレクレーションについてですが、案内がいきなりすぎかつ日にちも翌月などで仕事が休めず参加できませんでした。子供に聞くとからない親も数人いた時間き安心しましたが、もう少し先の予定にするべきじゃないでしょうか？</p> <p>☆ PTA参加も多く、引き続き読み聞かせやくろくん等の活動を継続出来るように学校側でも支援いただけると助かります。</p> <p>☆ 制約があるなか、工夫して色々やってくれてありがとうございます！！</p> <p>2 前期のあゆみに先生からのコメントがなくなり、残念でした。半年の子どもの成長は大きいものですし、後半の過ごし方を考える上でも一言いただけたらと思います。</p> <p>3 テトルの誤送信が多いのが気になりましたが、改善されてよかったです。欠席連絡など大変助かっているのをこのまま続けて欲しいです。</p>
見解	<p>1 学級活動ボランティアと連携していきます。日程調整をする中で時間がかかってしまうことがありますが、来年度は日程が決まった段階で一覧表など分かりやすく提供していきたいと思えます。</p> <p>2 あゆみの前期所見については、年度末に令和6年度の教育活動についてお知らせしましたが、12月に行われていた教育相談を9月に設け、前期のお子様の様子をより具体的にお伝えすることになりました。今後もよりお子さんの成長についてお伝えできるよう配慮してまいります。</p> <p>3 大変ご迷惑をお掛けしました。今後配信に際して十分に留意し、tetoruの利点を生かした利用に心がけていきます。</p>

### (1) 学習面（授業、教育相談、参観日、特別支援教育等）について

意見	<p>1 年に2度ある教育相談を限られた時間に行くことが難しいので、オンラインでもできるようにするべきだと思います。仕事をしており必ず休みが取れるわけではないので、非対面だと時間の融通がもう少し聞くといいと思います。また、参観日もなぜ同日にしないのでしょうか。毎年保護者の意見を見ていると兄弟がいて同じ週に複数回されると休みが取れない。と見ましたが、今年度も改善されていません。コロナももう終わり世の中コロナ前の取り組みに戻っていますので、もう前向きに考えて欲しいです。</p> <p>1 教育相談は来校だけでなくオンラインも選択肢に入れて欲しいです。札幌の学校はオンラインでの実施をしているそうです。タブレット学習などされているので、そういうところもオンラインを取り入れてもいいと思います。</p> <p>1 昨年度にはなりますが（アンケートの後でした）、教育相談で、前の人1時間ほど話していて長い時間待たされました。長くなる事もあるかと思いますが、その場合は次の人の事も考え、日を改めるなどの対応をお願いしたいと思いました。</p> <p>2 宿題の解答用紙がほしいです。自分で丸つけするようになってほしいです。</p> <p>☆ お世話になっております。いつも担任の先生がしっかり子どもの話を聞いてくださっていると感じます。子どもも楽しくのびのびと学校生活を送れているようで安心しています。ありがとうございます。</p> <p>3 スキー学習が本当に必要かわかりません。成長期で買い替えが頻繁で揃えるのも高いのにスキー場に行く2回も天候や学級閉鎖などで中止になるリスクもあるしバス代も高騰しつづけていてかかる費用ほど必要性が正直わかりません。</p> <p>4 年に一回でも学校で漢検や英検が受けられたら意欲がわくと思います。</p>
----	--

見解	<p>1 教育相談に関わり、保護者の皆様にとってできるだけ参加しやすい方策を考えていきたいと思ひます。皆様の負担軽減や、時間外にならないようにするため、次年度も基本はご来校いただき対面での教育相談としますが、やむを得ない場合、オンラインによる教育相談も検討していきたいと思ひます。詳細は次年度案内文書をご覧ください。</p> <p>また、長時間お待ちいただいたこと、本当に申し訳ありませんでした。時間についても、ご都合をつけて来ていただけてるわけですから、時間内で進めるよう気を付けてまいります。</p> <p>参観日についてですが、コロナ禍以前は全校一斉公開でしたが、コロナ禍で保護者の分散を目的に参観日をわけました。現在も、4月は全校、6月、2月は3学年ずつの2回、12月は長縄大会も見ていただきたく2学年ずつの3回となっています。できるだけ懇談会に参加していただきたいこと、学年レクの重なりを避けるなどの理由からですが、それぞれの学年が同じ曜日にならないような計画も立てています。何卒、ご理解をいただき、ご都合をつけご来校いただければと思ひます。</p> <p>2 宿題については、家庭での学習の習慣化を図るだけでなく、学力のさらなる定着を目指し取り組んでいるところです。目的に応じて解答用紙を出す出さないがあります。ご理解いただければと思ひます。</p> <p>3 ご家庭に負担をおかけしていることは承知しております。学校の教育課程では、地域の特色のあるスポーツを編成するようになっているので、当面スキーは継続して実施していきたいと思ひます。スキー板やスキー靴は、シーズンレンタルという形でそろえているご家庭もあるようです。ただし、今後、指導者の減少等で児童の安全が確保できない場合や、ご家庭に相当な負担になるような事態になれば再度検討していきます。</p> <p>4 漢検や英検については、施設や人員など条件的に難しいところがあります。ご理解いただければと思ひます。</p>
----	--

(2) 生活・安全面（校内生活、いじめ、安全教育、食育、健康教育、読書活動等）について

意見	<p>☆ 行き渋りの時期もありましたが、先生のご配慮や優しく見守っていただいているおかげで元気に登校するようになり感謝しています。ありがとうございます。</p> <p>☆ 朝 校門で見守りいただきありがとうございます</p> <p>1 先日、中学生から聞いた話ですが、登校中の中学年程度の児童が、後ろ向きで歩いていて、ぶつかってきた。その時、ぶつかった弾みで、車道に飛び出すことになってしまった。遊びながらだったり、広がって歩いたり、色々危険なこともあるらしい。</p> <p>2 クラスで出ている感染症が何かわかると、自分の子が受診した時に今何が流行ってるか、こういう感染症でお休みがいたりとかかりつけ医に伝えられるのでわかるものがあるといいなと思う</p>
見解	<p>1 登下校時の生徒指導について、今後とも中学校と連携しつつ継続的に学級指導をして参ります。節目の全校集会でも全体への指導を行い、指導を強化していきます。</p> <p>2 学校側から個人が特定されるような伝え方はできませんが、保健だより等で感染状況をお知らせしていきます。</p>

(3) 行事（遠足、運動会、学芸発表会等）について

意見	<p>☆ 学芸発表会、素晴らしかったです。お忙しい中、ご指導・ご準備いただき、ありがとうございますました。</p> <p>1 学芸発表会で兄弟姉妹をお持ちのマナーのない方が去年から沢山見受けられます。ずっと良い席をキープしたままで譲り合いが出来ていません。ルールを守っている人が近くで見られないというのは悲しいです。完全学年入れ替えの検討をしていただきたいです。</p> <p>☆ いつも娘がお世話になりありがとうございます。先日の学芸発表会で子どもたちの演技、とても成長を感じました！歌声はとても綺麗で感動しました。先生方ご指導ありがとうございます。来年・再来年……と楽しみです♪これからもどうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>☆ いつも大変お世話になっております。先日の学芸会では、子どもたちの生き生きとした素晴らしい発表を見ることができ、大変嬉しく感じました。それも先生方のご指導のおかげだと思ひます。ありがとうございます。</p> <p>2 先生方にはいつもご尽力頂き感謝していますが敢えて書かせて頂きます。運動会のプログラムがコロナ禍時とほとんど変わらない事に違和感があります。もう少し競技を増やしても午前中に終わらせることが出来るのではないのでしょうか？せめて5,6年生の全員参加競技だけでもコロナ前に戻して頂いて子供達の有志がみたいです。ご検討よろしくお願い致します。</p>
----	--

	☆ 運動会、学芸会、親に発表する会がだんだん残念な仕上がりになってきている感じがします。
見解	<p>1 学芸発表会は、発表学年の保護者が前列で見られるよう、お便りや会場入り口での呼びかけを強化し、マナーを守って観覧できるようにしていきます。時間短縮のため、総入れ替えは難しいと考えます。また、たくさんの方に見ていただくと子どもたちの励みにもなります。ご理解のほどよろしくお願い致します。</p> <p>2 5・6年生は特に時数を確保するのが難しい状況なので、競技数を増やすと練習に費やす時間が増え、他の学習時間を圧迫してしまうため、競技数を増やすのは難しいです。時間に少し余裕があったのは学校でも協議し、来年度は全校競技を1つ増やし（負担は最小限）、運動会を盛り上げていきたいと考えています。</p>

(4) 学年・学級経営について

意見	<p>☆ いつもお世話になっております。学級通信を毎週発行していただいているので、学校内での様子がとてもわかり易く伝わっています。ありがとうございます。</p> <p>☆ 全体的に落ち着いていて、先生方が学習の遅れや小さいトラブルも早めに対処していただいております。</p> <p>1 時々先生の言動が怖いときがあると聞きます。いろんな生徒がいて注意など聞かない子もいると思います。その子達だけに伝えるのは結構ですが、関係ない子も聞いている中では言葉は選び使って欲しいと思います。そついう言葉を聞き学校嫌だな。となってる時もあるので、お願いいたします。</p> <p>1 子供からの話を聞いて教師の生徒への言葉の使い方や伝え方が気になる。</p> <p>☆ 学校は楽しく通えています。子どもが好きな先生も数名いると言ってます。学校運営ありがとうございます。楽しく通えているようでよかったです。</p> <p>☆ 毎日、学校が楽しくて仕方ない様子が伺えます。信頼できる学年の先生たちにお世話になる事ができ、何の心配もなく親子ともに過ごさせて頂きました。こどもにとって心から信頼・安心できる先生たちに出会えた事が何よりの宝です。いつもありがとうございます。</p> <p>☆ 娘は学校が大好きで、それはその様な環境を作り上げてくださっている先生やPTAのみなさんのお陰だと感じています。本当にありがとうございます。</p> <p>☆ いつもありがとうございます。いつも楽しく学校へ通っており安心しています。</p> <p>☆ いつも丁寧に対応してもらっています。学校に行く事を本当に楽しみにしており、報告をしてもらっています。</p> <p>☆ いつもご指導いただきありがとうございます。子どもの特性に配慮しつつ持てる力を伸ばしていただきいつも感謝しています。</p> <p>☆ お忙しい中、とても丁寧にご対応頂いていると思います。ありがとうございます。</p> <p>☆ 所属している支援学級の先生方をはじめ、大麻小の先生方皆さんに暖かく見守っていただき、日々感謝しています。毎日元気に楽しく通えて、心も体も成長を感じています。大麻小に通わせて良かったと思っています。いつもありがとうございます。</p>
見解	<p>1 服務規律を徹底して参ります。適切な言葉遣いを含め、研修等を通して「わいせつ事故の防止」「体罰事故の防止」「ハラスメントの防止」「個人情報の紛失・流失の防止」など規律の保持に努めて参ります。</p>

(5) その他（施設管理面、その他）について

意見	<ol style="list-style-type: none"><li>1 校舎が全体的に古いためか、暑い寒いを何度か聞いたことがあります。また水道やトイレなどの衛生面が気になっています。</li><li>1 校舎が古くて廊下が寒い。</li><li>1 窓クーラーではなくエアコン設置の方がいいと思います。全体的に古い校舎なので改装もした方がいいと思います。</li><li>1 校舎が古くて冬は寒い、夏は暑いと言ってるので改装してほしいなと願っています。</li><li>1 校内が寒いので、廊下にも暖房設備があるといいと思う</li><li>2 いつも子供の成長のために配慮頂き、感謝しています。 行事など、一生懸命に取り組む子供達の姿に毎回感動しています。昨今の犯罪等からも防犯カメラの設置を考慮して頂けたらと思います。</li></ol>
見解	<ol style="list-style-type: none"><li>1 江別市では4番目の建築年数が続いています。改装への要望は毎年強く出しているところですが江別市の予算の兼ね合いで難しいところです。普通教室へのエアコン設置に関しては、来年度から複数校毎に設置するよう江別市議会にかけていると聞いています。廊下の寒さ対策については検討を重ねていきます。</li><li>2 防犯カメラについては、低学年玄関側にライオンズクラブより寄贈されたものが設置され、常時稼働し記録もされています。また、低学年玄関・高学年玄関ともにインターフォンにて来客の対応を行い、開閉錠しています。不審者対応などの訓練を教職員・児童とともに行い備えていきます。</li></ol>

～ありがとうございます～

保護者の皆様には本校の教育活動推進における様々な場面でご理解とお力添えをいただきました。また、大麻小の子どもたちのためにボランティア活動でも多くの保護者の方にご協力いただいておりますことに感謝申し上げます。

コロナ禍から脱却し、世の中の動きも新しいステージに入りました。学校教育の面でも学校生活や行事など変革の時期を迎えています。今年度の活動について保護者の皆様には、その時々で対応をお願いする場面がありました。ご協力に本当に感謝いたします。

保護者アンケートを通じていただいたお声を真摯に受け止め、子どもたちの成長の一助けとなるように努力してまいります。今後も、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

なお、ご意見については個人情報に関わる部分など、全てを記載されていないことを何卒ご理解ください。

## 令和6年度 児童アンケートの結果分析

提出数 314

「1」とてもよくあてはまる 「2」だいたいあてはまる 「3」あまりあてはまらない 「4」あてはまらない

項	目	評価	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	今年度	R5年度	R4年度
1	学校は、楽しい。	1	28	32	29	18	25	33	165	52.5%	59.1%	63.9%
		2	19	11	15	18	33	26	122	38.9%	33.8%	36.5%
		3	0	0	3	3	6	4	16	5.1%	6.2%	6.7%
		4	0	3	1	3	2	2	11	3.5%	1.0%	1.1%
評価1・2の「とても」「だいたい」を合わせて約90%を越えているということは、評価できる結果と考えられます。一方、「あまりあてはまらない・あてはまらない」と回答した児童へのケアが求められます。今後も児童の様子を見取り、一人一人が楽しく学校生活を送れるように全教職員が努めていきます。												
2	元気にあいさつをしている。	1	35	28	25	27	26	28	169	53.8%	40.3%	43.5%
		2	11	17	22	11	34	31	126	40.1%	51.9%	56.1%
		3	1	1	2	3	5	5	17	5.4%	7.5%	8.1%
		4	0	0	0	1	1	1	3	1.0%	0.3%	0.4%
昨年度と比較すると評価は上昇し、全体的には、90%以上の児童が肯定的な意識を持っています。今後も、人間関係を円滑にするなど挨拶がもたらす効果を伝え、子どもへの肯定的な意識付けを行うことにより、自主的な挨拶ができる児童を育成していきます。												
3	先生や友だちの話をきちんと聞いている。	1	36	32	31	25	35	42	201	64.0%	63.6%	68.8%
		2	9	9	16	17	30	21	102	32.5%	32.5%	35.1%
		3	2	3	2	0	1	2	10	3.2%	3.9%	4.2%
		4	0	2	0	0	0	0	2	0.6%	0.0%	0.0%
肯定的な意識を持っている子が全体的に増えている。落ち着いた学校生活を送っている姿につながっていて、日常的な指導の成果ととらえることができます。今後も日々の指導の中でしっかりと聞く指導を継続し、聞く・話すことと並行して工夫を行うことが大切であると考えます。												
4	授業中に、たくさん発表している。	1	20	34	19	12	15	5	105	33.4%	39.6%	42.8%
		2	24	10	23	21	27	20	125	39.8%	35.1%	37.9%
		3	2	2	6	5	17	29	61	19.4%	20.8%	22.5%
		4	1	0	1	4	7	11	24	7.6%	4.5%	4.9%
前年度より下降していると読み取れ、相対的にも低い評価となっています。子どもの表現することへの意識の高まりと環境の工夫・改善が必要と捉えられます。一方、よい聞き手が他者の表現力を高めるといった観点からも、聞く・話すことを並行して指導していく必要があると考えます。												
5	勉強は、よくわかる。	1	31	35	26	21	29	32	174	55.4%	42.5%	46.0%
		2	15	7	21	17	29	30	119	37.9%	47.1%	50.9%
		3	1	3	2	1	6	3	16	5.1%	9.1%	9.8%
		4	0	1	0	3	2	0	6	1.9%	1.3%	1.4%
勉強がよくわかるかという問いに対して肯定的な意識をもっている子の割合は微増であり例年並みであります。「あまりあてはまらない・あてはまらない」の割合が高学年が多いので、今後も、授業改善・少人数指導、個に応じた指導など、指導の工夫を図っていくことが大切であると考えます。												
6	困ったことは、先生に相談している。	1	36	30	23	12	16	12	129	41.1%	36.0%	38.9%
		2	8	12	20	16	28	25	109	34.7%	33.8%	36.5%
		3	2	1	4	9	15	17	48	15.3%	23.1%	24.9%
		4	1	3	2	5	7	11	29	9.2%	7.1%	7.7%
相談する項目が上昇しています。高学年は困ったこと、相談することがないために特に相談を必要としない面も考えられますが、何かあった時には相談できる体制や関係づくりを継続する必要があると考えます。児童には、一人で抱え込まずに相談していいこと、助けを求めることは恥ずかしいことではないという意識を育てることが大切であると考えます。												

7	忘れ物をしないようにしている。	1	32	32	24	20	38	46	192	61.1%	53.6%	57.9%
		2	14	13	20	18	25	17	107	34.1%	40.3%	43.5%
		3	1	0	3	4	3	2	13	4.1%	5.5%	6.0%
		4	0	1	2	0	0	0	3	1.0%	0.6%	0.7%
「しないように気をつけている。」という捉えなのか、教師の評価との乖離が大きくなっています。忘れ物をなくす努力はしていると前向きに捉え、今後も通信等を活用し各家庭への協力の呼びかけや具体的な改善策の提案など、個別の対応を進めていきます。												
8	きまりや約束をきちんと守っている。	1	34	34	29	20	36	38	191	60.8%	59.1%	63.9%
		2	12	7	16	20	30	26	111	35.4%	36.0%	38.9%
		3	0	5	4	2	0	1	12	3.8%	3.9%	4.2%
		4	1	0	0	0	0	0	1	0.3%	1.0%	1.1%
落ち着いた学校生活を過ごしていることは、結果からも読み取れます。大麻小の子のよさを今後も周知し、自信をもって行動できる、主体的に粘り強く取り組む力の向上につなげていきます。												
9	委員会活動、係活動や当番活動は、責任をもって活動している。	1	37	43	43	34	46	57	260	82.8%	82.5%	89.1%
		2	8	1	5	7	19	6	46	14.6%	16.2%	17.5%
		3	1	2	1	0	0	2	6	1.9%	1.3%	1.4%
		4	1	0	0	1	1	0	3	1.0%	0.0%	0.0%
大麻小の子どもたちのよさとして、責任をもって活動する意識の高まりをみることができます。今年度は活動が限定・制限が解除されてきてはいますが、今後も取組を工夫し、達成感・成就感を与えるような指導や評価を進めていきます。												
10	人の心を傷つけないように、気をつけている。	1	35	32	40	28	47	45	227	72.3%	71.8%	77.5%
		2	11	10	8	12	19	18	78	24.8%	26.6%	28.8%
		3	1	1	1	2	0	2	7	2.2%	1.3%	1.4%
		4	0	3	0	0	0	0	3	1.0%	0.3%	0.4%
評価の1・2を合わせた評価は例年並みではありますが、評価の3の割合も増加していることは、気になるところです。各学級・学年の他者理解など、日常の指導を今後も学校生活の様々な場面で、具体的な行動に対して評価し、自己肯定感を高めることで、他人への優しい気持ちや豊かな心を培う指導を大切にしていきます。												
11	運動することは、楽しい。	1	39	38	37	33	42	42	231	73.6%	75.6%	81.8%
		2	8	6	6	4	17	14	55	17.5%	18.2%	19.6%
		3	0	1	4	4	4	7	20	6.4%	3.9%	4.2%
		4	0	1	2	1	3	2	9	2.9%	2.9%	3.2%
ほぼ昨年度と同様の評価の割合となっています。やや、高学年で否定的な意識を持った児童の数が多結果となっています。学習と同様に、今後も、授業改善・指導の工夫、個に応じた指導の工夫等を図り、運動の楽しさを味わわせることが大切であると考えます。												
12	運動会、学芸発表会などの行事は、楽しい。	1	41	40	41	34	50	45	251	79.9%	80.2%	86.7%
		2	6	3	8	7	13	14	51	16.2%	16.2%	17.5%
		3	0	0	0	0	1	4	5	1.6%	3.2%	3.5%
		4	0	3	0	1	2	2	8	2.5%	0.3%	0.4%
昨年度以上に評価の1・2と回答した児童の割合が高まっています。今後も、行事等を通して、達成感や成就感、集団としての連帯感を味わわせることにより、生き生きとした学校生活につなげていきます。												

13	勉強や活動などに、最後まであきらめないで取り組んでいる。	1	36	33	32	25	29	35	190	60.5%	62.3%	67.4%
		2	11	8	16	16	28	27	106	33.8%	34.7%	37.5%
		3	0	2	1	1	8	3	15	4.8%	2.6%	2.8%
		4	0	3	0	0	1	0	4	1.3%	0.3%	0.4%
評価の3・4が昨年度と比較して微増していますが、児童を認め励ます指導の積み重ねが今後も必要であると考えます。一人一人の姿を把握し、個に応じた指導、声掛けを行う中で、成就感を味わわせ主体的に取り組む力と意欲につなげていきます。												
14	授業で自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表している。	1	23	31	23	17	18	27	139	44.3%		
		2	21	12	22	14	36	28	133	42.4%		
		3	1	3	2	10	11	7	34	10.8%		
		4	2	0	2	1	1	3	9	2.9%		
評価1・2を合わせると85%を超えています。対話活動は学習を深めるためにも欠かせないスキルです。今後も各学年における話す力の目標を達成するための手立てを講じ、継続的に力を養う必要があると考えます。												
15	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり広げたりすることができる。	1	38	31	32	17	26	32	176	56.1%		
		2	7	13	17	19	28	27	111	35.4%		
		3	2	0	0	4	9	3	18	5.7%		
		4	0	2	0	2	3	3	10	3.2%		
対話活動を各教科において、どの学年も積極的に取り入れた成果が表れています。友達との「話す・聞く」活動を通して、自分の考えを深化させ、さらに充実した学習を展開していく。どの場面で取り入れていくかなど効果的な学習形態を探っていきます。												
16	タブレットを使って、自分の考えを表すことができている。	1				20	32	49	101	58.4%		
		2				16	25	13	54	31.2%		
		3				4	7	3	14	8.1%		
		4				2	2	0	4	2.3%		
ICT活用を生かした授業改革として高学年はタブレットを有効活用していることが分かります。今後も端末を個別最適な学びと協働的な学びにおいてタブレットを道具として活用するスキルを身に付ける必要があると考えます。												
17	タブレットを使って、友達の考えを知ったり、自分の考えをまとめたりして、自分の考えをよりよいものになっている。	1				18	32	44	94	54.3%		
		2				17	29	18	64	37.0%		
		3				5	5	3	13	7.5%		
		4				2	0	0	2	1.2%		
質問15と同様の高い結果となっています。タブレットを利用した活動を多く取り入れ、ICT活用を意識し対話活動を行ってきた成果だと考えられます。高学年の評価項目ですが、今後は低学年も継続的にタブレットを使用し、学年に対応したスキルを確実に身に付けていく必要があると考えます。												